

少数台数のリコール届出の公表について (令和5年6月分)
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和5年6月は10件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みのものについては、こちらへの記載はしておりません。

## 1. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月2日	外 3613	車名：ポルシェ 型式：GH-98001 通称名：Carrera GT	34	平成16年3月19日～ 平成18年6月28日
不具合の部位等	フロント及びリヤサスペンションのトレーリングアームにおいて、材料選定の際、耐食性の検討が不十分なため耐食性能が不足しており、長期間にわたり使用を続けると当該アームのジョイント部が腐食し、亀裂が生じると共に異音並びに振動が発生する。最悪の場合、当該アームが破断し、サスペンション機能が失陥することでハンドルの操作性が低下し、衝突事故等を起こすおそれがある。			

## 2. 届出者：株式会社タンクテック

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
6月5日	5332	車名：タンクテック 型式：TTW180 通称名：-	4	令和3年9月14日～ 令和4年3月30日
不具合の部位等	リフトアクスル機能付きトレーラにおいて、強度の検討が不十分であった為リフト装置のリフト用エアスプリングを固定しているクランププレート強度不足により折損し、リフト装置の部品が脱落する恐れがある。			

3. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月22日	外 3634	車名：メルセデス・ベンツ 型式：4BA-118354M 通称名：メルセデスAMG CLA45S 4MATIC+ 他	3	令和4年12月15日～ 令和4年12月16日
不具合の部位等	タイヤにおいて、製造管理が不適切なため、ビードの厚さが不均一なものがある。そのため、ビードがホイールリムに均一に接触しないため空気漏れが発生し、走行中にかかる力によっては急激に空気が抜けることで、最悪の場合、操縦安定性を損なうおそれがある。			

4. 届出者：新明和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
6月23日	5336	車名：いすゞ 型式：2KG-CYG60CM 通称名：ギガ 他	45	令和元年8月20日～ 令和4年11月28日
不具合の部位等	タンク車の荷役用ポンプを駆動させるドライブシャフトを中間で接続するセンタベアリングのブラケットにおいて、作業指示が不適切なため溶接未施工箇所がある。そのため、溶接部の強度が不足し、走行時の振動等により亀裂が生じることがあり、そのまま使用を続けると亀裂が進展し、最悪の場合ブラケットが脱落する恐れがある。			

5. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月28日	外 3617	車名：BMW 型式：ZAA-72AW44 通称名：BMW i4 eDrive 40 他	22	令和3年7月29日～ 令和4年10月8日
不具合の部位等	ボディドメインコントローラー（BDC）を交換した車両において、交換の作業指示が不適切なため、車両データの初期化を実施しないまま作業を完了している。このため、速度に応じて自動作動するドアロックが機能しないことから、道路運送車両の保安基準に適合しない。（保安基準第18条第2項及び同条第3項）			

6. 届出者：Ferrari Japan 株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月29日	外 3624	車名：フェラーリ 型式：7LA-171K 通称名：296GTB 他	85	令和3年11月11日～ 令和5年2月10日
不具合の部位等	燃料装置において、設計時の耐食性能検討が不十分なため、左右のガソリントank間の燃料パイプ（アルミニウム製）と高電圧バッテリーの保護カバー（ステンレスを含むグラスファイバー製）の異なる金属が接触することにより腐食が発生し、燃料パイプから燃料が漏れるおそれがある。最悪の場合、火災に至る可能性がある。			

7. 届出者：スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月29日	外 3626	車名：スカニア 型式：不明 通称名：－	41	平成30年2月7日～ 令和2年4月22日
不具合の部位等	運転席とその後方の車内トリムとの設計が不適切なため、乗降時に運転席を最後まで下げると運転席背面に取り付けられているシートベルト巻取り装置のカバーと車内トリムが干渉することがある。このため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、シートベルトが巻取り装置内で干渉し引き出せなくなるおそれがある。			

8. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月29日	外 3638	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-CDDNP 通称名：ゴルフGTI 2.0/ 180kW 他	73	令和4年10月19日～ 令和5年1月5日
不具合の部位等	フロントサスペンションのストラットマウントにおいて、圧入ナットの製造工程の設備管理が不適切なため、ストラットマウントが変形しているものがある。そのため、車体とストラットのボルト接続の一部が不十分なものがあり、そのまま使用を続けるとボルトが緩み、最悪の場合、走行安定性が低下するおそれがある。			

【参考】

●令和5年6月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	19(+2)	16(+4)	3(-2)
輸入車	18(-12)	11(-6)	7(-6)
計	37(-10)	27(-2)	10(-8)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

●令和5年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(+1)	11(-10)	28(-9)	409,601(-114,826)	51,160(+44,437)	460,761(-70,389)
5	10(-2)	7(-6)	17(-8)	284,817(+36,624)	17,802(-5,317)	302,619(+31,307)
6	19(+2)	18(-12)	37(-10)	1,091,490(+811,189)	41,376(-144,868)	1,132,866(+666,321)
小計	46(+1)	36(-28)	82(-27)	1,785,908(+732,987)	110,338(-105,748)	1,896,246(+627,239)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・筑紫 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
---